資料３

新興感染症発生時の備蓄個人防護具の配布について

令和８年９月 14 日
疾病・感染症対策課

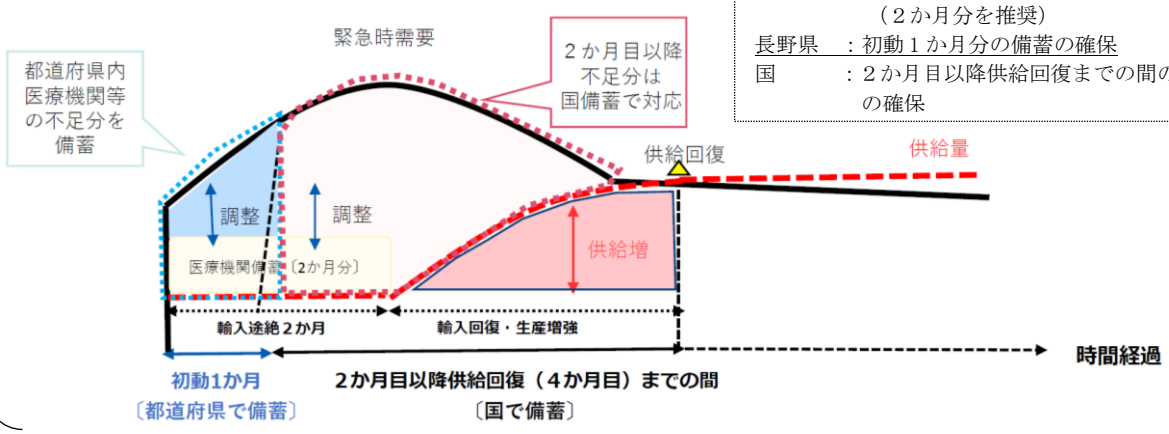
１　県備蓄の状況

(1) 背　景

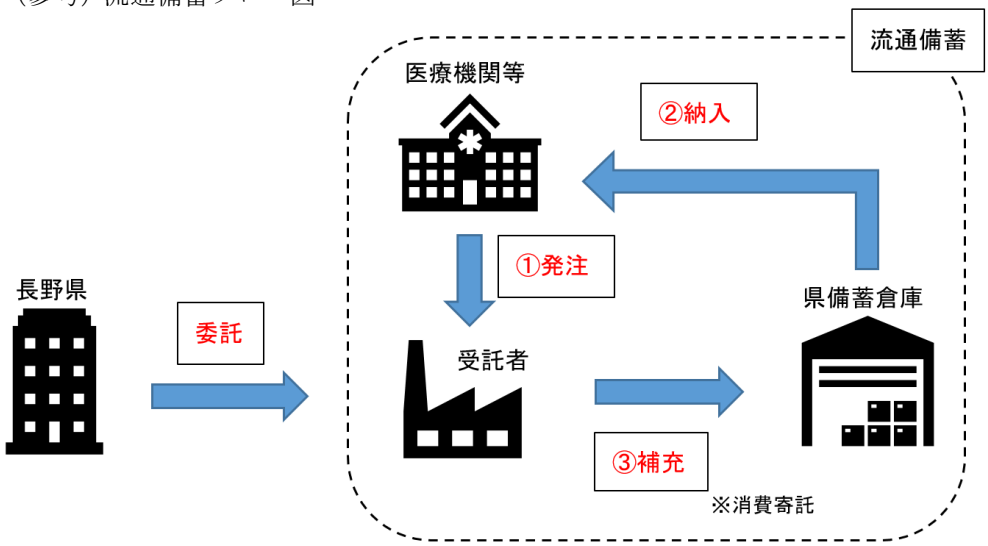
新興感染症発生時に備え、県において、医療機関等※１への配布を目的とした個人防護具※２を備蓄※３

※１…病院、診療所のほか薬局、訪問看護事業所等を含む
※２…サージカルマスク、N95 マスク、アイソレーションガウン、シールド付きマスク、非滅菌手袋
※３…医療機関等が初動１か月対応できる分の備蓄を想定
（参考）厚生労働省「個人防護具の備蓄に係る都道府県説明会」（R6.7.4 開催）資料から抜粋

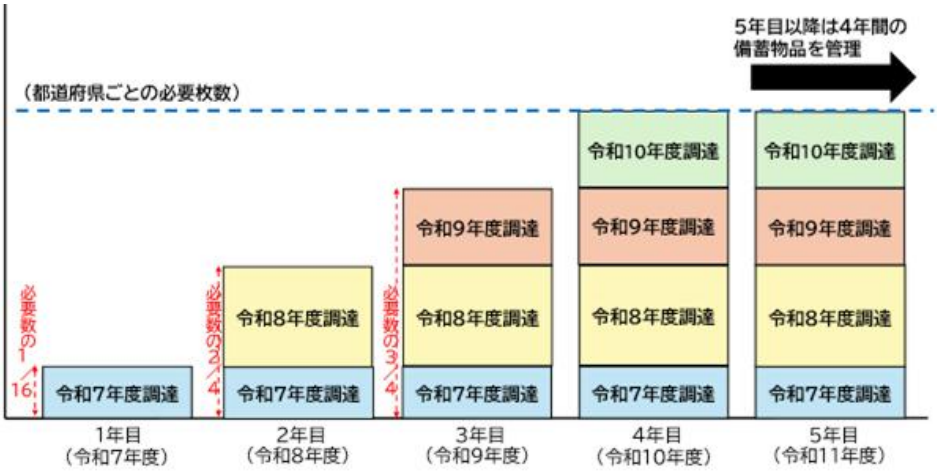
医療機関：協定締結医療機関における備蓄の推進（２か月分を推奨）
長野県　：初動１か月分の備蓄の確保
国　　：２か月目以降供給回復までの間の備蓄の確保



(2) 備蓄契約

項　目	内　容
契約相手方	㈱上條器械店
契約期間	令和８年４月１日～令和 12 年３月 31 日 （令和７年度に同社から物資の一部を調達（別契約）済）
契約内容	物資の調達、保管、流通備蓄を一貫して委託 （参考）流通備蓄フロー図 

備蓄 スケジュール	令和 10 年度までに必要枚数を調達し、令和 11 年度以降は備蓄一式を管理 （参考）備蓄の考え方



（参考）備蓄品目及び調達予定数量

（単位：枚）

品目/年度	Ｒ７	Ｒ８	Ｒ９	Ｒ10	合計
サージカルマスク	66,000	452,000	259,000	259,000	1,036,000
N95 マスク	2,000	11,000	6,500	6,500	26,000
アイソレーションガウン	6,000	37,000	21,500	21,500	86,000
シールド付きマスク	3,600	23,400	13,500	13,500	54,000
非滅菌手袋	76,000	520,000	298,000	298,000	1,192,000
合計	153,600	1,043,400	598,500	598,500	2,394,000

２　新型コロナ初動対応時の備蓄の配布

項　目	内　容	備　考
主な配布ルート	・原則：県→保健所→配布先 ・例外：県→施設 （配布数量が大量の場合）	・配布希望する団体又は施設が保健所にて直接受取る場合が多かった ・団体→加入会員への配布にもご協力いただいた
配布方式	プッシュ型	・保健所の保管在庫が不足したら外部備蓄倉庫から補充

３　お伺いしたいこと

○ 新型コロナ初動対応時における備蓄個人防護具の配布に関し、評価できたこと・課題と感じたこと

○ 今後、県の備蓄個人防護具の配布方法を検討していくにあたり、考慮してほしいこと